

こども食堂を開設される企業の皆さまへ

こども食堂を始める際のむすびえからのお願い

2023年7月
認定NPO法人
全国こども食堂支援センター・むすびえ

むすびえは、全国約7,000箇所のこども食堂を、協力関係にある全国の各地でこども食堂を支える地域ネットワーク団体を通じて応援しています。こども食堂を通じて、多くの人たちが未来をつくる社会活動に参加できる社会の実現のために、むすびえとして、こども食堂を開設されるすべての皆さまに、深く敬意と感謝を申し上げます。

昨今、企業の皆さまが、施設やインフラ、物資等を地域内資源として活用し、自らこども食堂を開設する動きが広がりを見せていることを日々感じております。むすびえとしては、日本社会におけるこども食堂の広がりを、社会全体に対して定性定量の両面で示していきたいと考えております。

そのような背景から、こども食堂の開設にあたりまして、むすびえとして是非皆さまにお伝え、お願いしたいことがありご案内申し上げます。

尚、誰も取りこぼさない共生社会の実現に向けて、私たち自身が、こども食堂を応援する一員という立場からお願いするものであり、ルールとして示すものではございません。ご理解いただければ幸いです。

1. 保健所への事前相談について

こども食堂を開設される際には、最寄りの保健所に相談し、食品衛生に関する指導・助言などを求めていることを、むすびえでは推奨しております。こども食堂の開催方法は基本的に自由ですが、頻度や提供方法等の運営実態によっては保健所の判断で食品衛生法に基づく営業許可や届出が必要とされる場合があります。

地域によっても保健所の判断基準や対応方法が異なることがありますので、地域のこども食堂のネットワーク団体等（※1）にご相談いただくことをおすすめいたします。

なおこの件に関しては、厚生労働省から、平成30年6月28日付で「子ども食堂の活動に関する連携・協力の推進及び子ども食堂の運営上留意すべき事項の周知について(通知)」が発出されていますので、ご案内申し上げます。

(※1) 地域ネットワーク団体とは、都道府県または市区町村単位で、公平・中立な立場でその地域のこども食堂どうしのつながり（ネットワーク）をつくり、交流を促進している団体です。

(参考) 厚労省ホームページより「子ども食堂の活動に関する連携・協力の推進及び子ども食堂の運営上留意すべき事項の周知について(通知)」

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11900000-Koyoukintoujidoukateikyoku/0000213463.pdf>

(参考) 厚労省ホームページより「子ども食堂における衛生管理のポイント」

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00381.html

2. 市役所／市町村社協／地域のこども食堂のネットワーク団体への開設のお知らせについて

全国にあるこども食堂数の把握のため、こども食堂を開設された際には、市役所／市町村社協／地域のこども食堂のネットワーク団体に開設されたことをお知らせいただくとうれしく思います。（※2）

こども食堂は、自治体等への届けを要しない民間活動であるため、本来、届出や登録は不要です。一方で、むすびえとしては、日本社会におけるこども食堂の広がりを示すために、2018年以來毎年全国のこども食堂数を調査・発表してきた経緯があり、その調査は、全国の行政・民間団体との合同調査として行なってきました。（※3）そのため、せっかくこども食堂を開設いただいても、こうした行政・民間団体が把握していないと、全国の箇所数に反映されないという実態があります。

よって、届出や登録は不要ではありますが、全国の箇所数に正しくみなさまの活動が反映されるために、上記の団体に開設をお知らせいただくと幸甚です。尚、情報をもとに来所される方々のために、廃止の際にも同様にご対応をお願いいたします。

これはむすびえからのお願いで、いかなる義務を伴うものでもありません。

（※2）こども食堂数の把握においては、経常的な開催をとまなうこども食堂を対象としております。尚、開催頻度や運営形態等に関する定めはなく、こども食堂の定義については、各都道府県の調査主体の定義に従うこととしております。

（※3）本調査は、むすびえが全国のこども食堂地域ネットワーク団体、県庁、県社会福祉協議会など、こども食堂に関わるあらゆる関係者にご協力いただいで実施しているものです。都道府県ごとの箇所数推移など、こちらよりご覧ください。

<https://musubie.org/project/research/>

（参考）自治体によって担当部署が異なります。また、こども食堂担当部署が自治体内で定まっていない場合もございますので、自治体にお問い合わせいただくか、問い合わせ先がご不明の場合にはむすびえにお問い合わせ下さい。

（担当部署例：児童福祉担当部署、市民活動・協働推進担当部署、教育委員会など）

（参考）こども食堂の地域ネットワーク団体に関しては、以下のむすびえ HP に一部団体のリストがあります。問い合わせ先が分からない場合には、むすびえにお問合せください。地域ネットワーク団体の一覧（むすびえホームページより）

<https://musubie.org/project/ids/>

(参考) 「こども食堂が大事にしていること／これからも大事にしていきたいこと」

むすびえは、こども食堂運営者、こども食堂地域ネットワーク団体の有志の方々とともに、これまでのこども食堂の歩みを踏まえて、「こども食堂が大事にしていること／これからも大事にしていきたいこと」をまとめ2022年4月に発表しました。

こども食堂はかぎりなく多様で、ときに相反する意向をもつすべてのこども食堂の想いやスタンスを漏れなく汲み取るのは不可能です。また言葉にすることで、「そうしなければいけないのか」と感じる人が出てしまう心配もあります。しかし、こども食堂が全国に7,000箇所を超えて広がり続ける中で、大事にしてきた価値観を言葉にいたしました。

これからこども食堂を始めようとする多くの方々に伝えることを願い、ご参考にしていただくと幸いです。

(参考) 「こども食堂が大事にしていること、これからも大事にしていきたいこと」

<https://musubie.org/news/2723/>

(本件に関する問い合わせ先)
認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ
全国箇所数調査担当 (寺田)
howmany@musubie.org